

泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 尿管鏡構造化シミュレーショントレーニングの実臨床への教育効果に関するランダムイズ研究-多施設国際共同研究-

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 篠原 信雄 （泌尿器科・教授）

【研究の目的】 尿管鏡手術のシミュレーショントレーニング効果の有無を評価表を用いて評価し、今後の手術教育方法の向上に役立てること

【研究の概要】

この研究は、尿管鏡を用いた手術に関して十分な経験を積んでいない泌尿器科の若手医師を対象に、通常行われている手術教育に加え、尿管鏡構造化シミュレーショントレーニング*を受講することで尿管鏡手術手技の習得に必要な手術手技数にどのくらい差がでるのかを評価する研究です。研究方法は、尿管鏡構造化シミュレーショントレーニングを受講する群と受講しない群に振り分け、受講する群の医師は尿管鏡構造化シミュレーショントレーニングを受講します。その後、両群とも通常行われている一般的な手術教育を受けたうえで、患者さんに対し日常診療で行う尿管鏡手術を指導医と行い、指導医が評価表を用いて若手医師の手術手技の評価を行います。この研究は英国の King's College London の泌尿器科が中心となって実施されている国際共同研究に当科が参加して行われるものです。

*尿管鏡構造化シミュレーショントレーニングとは、座学、各種の尿管鏡を用いて行われるシミュレーショントレーニングを指します

【研究の方法】

○対象となる患者さん

平成 29 年 1 月以降に本研究に参加中の泌尿器科の若手医師による尿管鏡手術を受けた患者さん

○利用するカルテ情報

術後 48 時間以内に起きた合併症

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

とができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 篠原 信雄

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7853